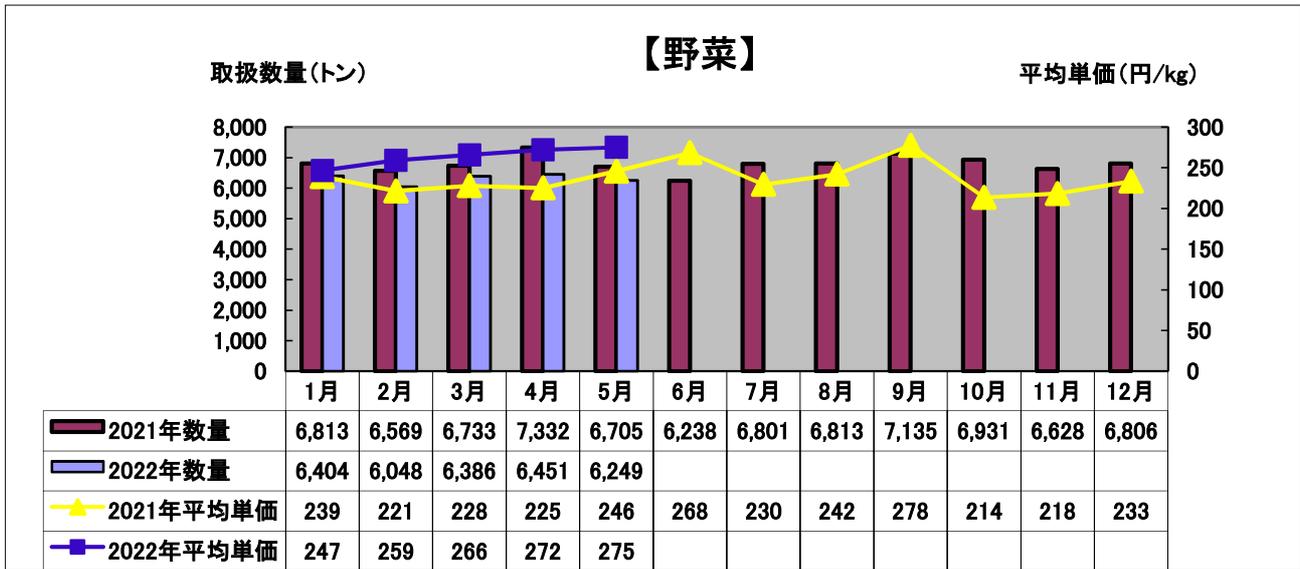
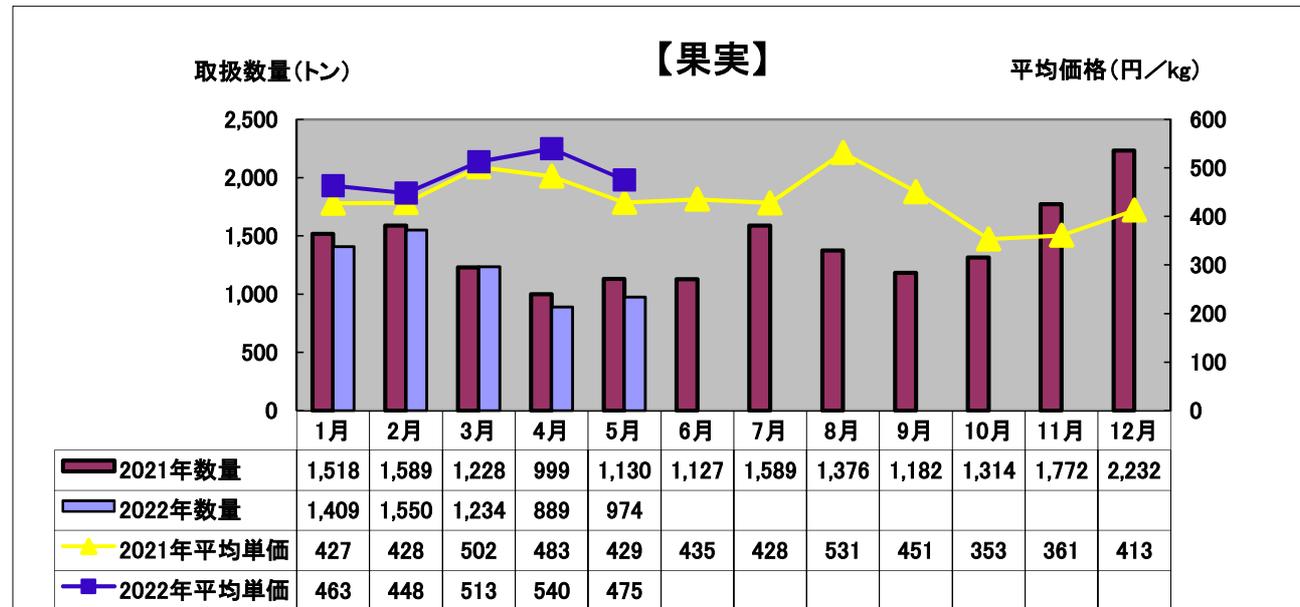


## 令和4年(2022年)5月 青果部 種類別市況



5月の野菜類は、キャベツ・大根・葉物を中心に、春先の天候不順による生育不足が目立ち数量はやや減少しました。単価は高く推移しました。

前年比数量 93. 2%、単価 112. 0%で終了しました。



5月の果実類は、苺の切り上りが早く、またこの時期主力となる西瓜、メロン等の果菜類が天候不順により小玉傾向となり、数量は減少しました。

平均単価については、果実全般の相場が堅調に推移し、高く推移しました。

前年比数量 86. 2%、単価 110. 9%で終了しました。